

## 危機管理連絡会議

日時：平成30年4月9日（月）18:00～

場所：県庁4階405会議室

### 協議事項

- 紀伊水道で採取した二枚貝（アカガイ）の貝毒検査結果について
- その他



紀伊水道で採取した二枚貝（アカガイ）の貝毒検査結果について

1 経緯

- 3月23日、徳島市地先の護岸で採取した天然カキから、国が定める規制値を上回る貝毒が検出されたため、関係漁協に出荷自主規制の指導を行いました。  
〔現在、県下沿岸（ウチノ海を除く）で採取した二枚貝の出荷自主規制の指導を〕  
〔実施しています。〕
- 4月4日、水産研究課が紀伊水道における「貝けた網漁業」で試験採取した二枚貝（アカガイ）を外部機関で検査した結果、本日、出荷自主規制の基準値を大幅に上回る麻痺性貝毒が検出されました。

◆ 貝毒検査の結果

検体採取場所	検体採取日	結果判明日	麻痺性貝毒の毒量	検体
紀伊水道	4月4日	4月9日	180MU/g	アカガイ

※ 出荷自主規制の基準値4MU/g

- ◆ 人の致死量は、体重60kgの人で約3千～2万MUとされており、180MU/gの貝毒を含むアカガイでは、むき身で約1個（約15g）食べるだけで致死量に至る計算となります。

◆ 貝けた網漁業の操業許可期間について

【紀伊水道】

漁 期：4月末まで

対象漁協：長原，川内，徳島市，徳島市辰巳，和田島，阿南中央，福村

【播磨灘】

漁 期：5月末まで

対象漁協：北灘，北泊，堂浦

2 対応

- 天然カキに加え、貝けた網で採捕したアカガイについても定期的な貝毒検査を行い、監視を行います。
- 改めて、沿海漁協を通じ、漁業関係者にアサリ、カキ、アカガイ、ハマグリ、サルボウなど全ての二枚貝について出荷自主規制の指導を行い、食中毒事故の防止の徹底を図ります。
- 改めて、県民を対象に注意喚起を行うとともに、二枚貝以外の魚介類についての安全性を周知します。

### 3 参考

(1)これまでの貝毒検査の結果：徳島市沿岸

検体採取場所	検体採取日	結果判明日	麻痹性貝毒の毒量	検体
徳島市沖洲地先	4月2日	4月5日	28MU/g	天然力キ
	3月26日	3月29日	25MU/g	天然力キ
	3月19日	3月23日	16MU/g	天然力キ
勝浦川河口	4月2日	4月5日	38MU/g	天然力キ
	3月26日	3月29日	26MU/g	天然力キ
	3月19日	3月23日	22MU/g	天然力キ

(2)今後の貝毒検査の予定

4月9日（月）に徳島市沖洲地先，勝浦川河口及び海部郡地先において，二枚貝（天然力キ）を採取し，検査機関に送付

→ 4月13日（金）に結果判明予定

(3)近隣府県の状況

今年度，兵庫県，大阪府において，150MU/g以上の貝毒が検出されています。

府県名	検体採取日	結果判明日	麻痹性貝毒の毒量	検体
兵庫県	4月2日	4月5日	170MU/g	アサリ
大阪府	4月3日	4月4日	150MU/g	アカガイ